

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場取引所 東大福

上場会社名 株式会社 鹿児島銀行

コード番号 8390 URL <http://www.kagin.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 永田 文治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長兼総合企画部グループ会社統括室長 (氏名) 加藤 伸一

TEL 099-225-3111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月27日 配当支払開始予定日 平成21年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	40,687	△2.9	8,220	50.4	4,959	77.6
20年9月中間期	41,926	△15.6	5,465	△0.5	2,791	14.6

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	23.61	—
20年9月中間期	13.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	3,266,286	243,516	7.2	1,121.12	14.14
21年3月期	3,176,656	227,410	6.9	1,045.69	13.56

(参考) 自己資本 21年9月中間期 235,438百万円 21年3月期 219,615百万円

(注1)「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計(期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	4.00	9.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 22年3月期 第2四半期末の配当金の内訳 普通配当4円 創業130周年記念配当1円

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△0.7	15,200	36.2	8,500	26.4	40.47

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

(注) 詳細は、4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	210,403,655株	21年3月期	210,403,655株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	401,295株	21年3月期	385,898株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	210,008,796株	20年9月中間期	209,911,372株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	33,671	△2.2	7,497	48.4	4,789	78.7
20年9月中間期	34,440	△18.1	5,051	3.5	2,678	17.1

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	22.80
20年9月中間期	12.76

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	3,243,424	232,355	7.1	1,106.44	13.69
21年3月期	3,153,030	216,707	6.8	1,031.85	13.15

(参考) 自己資本 21年9月中間期 232,355百万円 21年3月期 216,707百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	0.1	14,000	46.8	8,000	23.6	38.09

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
- ・ 業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間（平成21年4月1日～9月30日）のわが国経済は、世界的金融危機の影響により厳しい状況にあったものの、生産活動や輸出など一部で持ち直しの動きがみられました。この間、個人消費においても雇用・所得環境の厳しさが続く中、経済対策の影響もあり、一部で持ち直しの動きがみられました。投資面では、公共投資が補正予算の効果により堅調な一方、民間設備投資や住宅投資は低調に推移しました。このような状況のもと、株価は緩やかながらも上昇しましたが、消費者物価は下落しました。

地元経済におきましては、雇用情勢の厳しさが続き、生産活動、個人消費、観光関連が低調に推移するなど、厳しい状況が続きました。

このような金融経済環境のもと、当行グループの当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、資金運用収益が貸出金利息の減少等により11億36百万円、その他業務収益がリース売上高の減少等により4億85百万円それぞれ減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ12億38百万円減少して406億87百万円となりました。

一方、経常費用は、その他経常費用が貸倒引当金繰入額の減少等により25億30百万円、資金調達費用が預金利息の減少等により19億18百万円それぞれ減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ39億94百万円減少して324億66百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ27億55百万円増加して82億20百万円となり、中間純利益は、前中間連結会計期間に比べ21億67百万円増加して49億59百万円となりました。

(セグメント別の概況)

a. 銀行業部門

経常収益は、貸出金利息の減少等により前中間連結会計期間比7億61百万円減少して336億96百万円となり、経常利益は、前中間連結会計期間比24億56百万円増加して75億32百万円となりました。

b. リース業部門

経常収益は、リース売上高の減少等により前中間連結会計期間比4億65百万円減少して68億75百万円となり、経常利益は、前中間連結会計期間比1億46百万円増加して2億3百万円となりました。

c. その他の事業部門

経常収益は、前中間連結会計期間同水準の11億14百万円となり、経常利益は、前中間連結会計期間比52百万円減少して2億83百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、個人預金の増加等により前連結会計年度末に比べ339億60百万円増加して2兆8,271億44百万円となりました。なお、譲渡性預金を含めた総預金は、前連結会計年度末に比べ882億47百万円増加して2兆9,239億8百万円となりました。

貸出金は、一般向貸出金の減少等により前連結会計年度末に比べ102億40百万円減少して2兆545億20百万円となりました。

有価証券は、国債の増加等により前連結会計年度末に比べ623億87百万円増加して9,789億53百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金及び利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ161億5百万円増加して2,435億16百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表しました業績予想を次の通り修正しております。

21年度通期の連結ベースの経常収益は820億円(前期比△0.7%)、経常利益は152億円(前期比+36.2%)
当期純利益は85億円(前期比+26.4%)を見込んでおります。

また、通期の単体ベースの経常収益は680億円(前期比+0.1%)、経常利益は140億円(前期比+46.8%)、
当期純利益は80億円(前期比+23.6%)を見込んでおります。

業績予想の前提として、主要な市場金利、株価水準は21年9月末の水準をもとに予想しております。また、不良債権処理費用は、連結ベースで年間17億円、単体ベースで年間14億円と予想しております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の要約 連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	59,366	56,094
コールローン及び買入手形	42,706	—
買入金銭債権	7,507	9,204
商品有価証券	260	848
金銭の信託	10,087	9,800
有価証券	978,953	916,565
貸出金	2,054,520	2,064,761
外国為替	1,438	2,049
リース債権及びリース投資資産	21,127	21,705
その他資産	26,777	25,464
有形固定資産	56,039	56,045
無形固定資産	8,559	7,175
繰延税金資産	1,196	7,595
支払承諾見返	24,632	26,567
貸倒引当金	△26,886	△27,221
資産の部合計	3,266,286	3,176,656
負債の部		
預金	2,827,144	2,793,184
譲渡性預金	96,763	42,476
コールマネー及び売渡手形	16,688	22,769
債券貸借取引受入担保金	8,293	4,823
借入金	11,504	22,700
外国為替	138	69
その他負債	22,856	24,284
役員賞与引当金	25	50
退職給付引当金	601	516
役員退職慰労引当金	785	797
睡眠預金払戻損失引当金	938	938
偶発損失引当金	171	117
繰延税金負債	2,286	—
再評価に係る繰延税金負債	9,938	9,948
支払承諾	24,632	26,567
負債の部合計	3,022,770	2,949,245

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の要約 連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,221	11,221
利益剰余金	175,529	171,394
自己株式	△286	△276
株主資本合計	204,594	200,470
其他有価証券評価差額金	17,837	6,085
繰延ヘッジ損益	△468	△432
土地再評価差額金	13,475	13,490
評価・換算差額等合計	30,844	19,144
少数株主持分	8,077	7,795
純資産の部合計	243,516	227,410
負債及び純資産の部合計	3,266,286	3,176,656

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	41,926	40,687
資金運用収益	28,378	27,242
(うち貸出金利息)	22,208	21,372
(うち有価証券利息配当金)	5,724	5,714
役務取引等収益	5,293	5,509
その他業務収益	7,598	7,112
その他経常収益	654	822
経常費用	36,461	32,466
資金調達費用	5,087	3,168
(うち預金利息)	3,567	2,188
役務取引等費用	1,676	1,493
その他業務費用	6,840	5,977
営業経費	19,431	20,932
その他経常費用	3,424	894
経常利益	5,465	8,220
特別利益	15	236
固定資産処分益	15	1
貸倒引当金戻入益	—	235
償却債権取立益	0	0
特別損失	225	70
固定資産処分損	225	70
税金等調整前中間純利益	5,254	8,387
法人税、住民税及び事業税	1,582	1,976
法人税等調整額	771	1,179
法人税等合計	2,353	3,155
少数株主利益	110	272
中間純利益	2,791	4,959

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
資本剰余金		
前期末残高	11,223	11,221
当中間期変動額		
自己株式の処分	3	△0
当中間期変動額合計	3	△0
当中間期末残高	11,226	11,221
利益剰余金		
前期末残高	166,398	171,394
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,791	4,959
土地再評価差額金の取崩	—	15
当中間期変動額合計	1,846	4,134
当中間期末残高	168,244	175,529
自己株式		
前期末残高	△349	△276
当中間期変動額		
自己株式の取得	△72	△11
自己株式の処分	113	0
当中間期変動額合計	40	△10
当中間期末残高	△308	△286
株主資本合計		
前期末残高	195,402	200,470
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,791	4,959
自己株式の取得	△72	△11
自己株式の処分	117	0
土地再評価差額金の取崩	—	15
当中間期変動額合計	1,891	4,123
当中間期末残高	197,293	204,594

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	17,256	6,085
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,245	11,751
当中間期変動額合計	△7,245	11,751
当中間期末残高	10,010	17,837
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△445	△432
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	324	△36
当中間期変動額合計	324	△36
当中間期末残高	△120	△468
土地再評価差額金		
前期末残高	13,551	13,490
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	△15
当中間期変動額合計	—	△15
当中間期末残高	13,551	13,475
評価・換算差額等合計		
前期末残高	30,362	19,144
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,920	11,699
当中間期変動額合計	△6,920	11,699
当中間期末残高	23,441	30,844
少数株主持分		
前期末残高	7,475	7,795
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	107	281
当中間期変動額合計	107	281
当中間期末残高	7,582	8,077

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	233,240	227,410
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,791	4,959
自己株式の取得	△72	△11
自己株式の処分	117	0
土地再評価差額金の取崩	—	15
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,813	11,981
当中間期変動額合計	△4,921	16,105
当中間期末残高	228,318	243,516

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	銀行業 (百万円)	リース業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	34,274	6,783	868	41,926	—	41,926
(2)セグメント間の内部経常収益	183	556	247	987	(987)	—
計	34,457	7,340	1,115	42,913	(987)	41,926
経常費用	29,382	7,282	779	37,444	(983)	36,461
経常利益	5,075	57	336	5,468	(3)	5,465

- (注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。
2. 事業区分は、連結会社の事業の内容により区分しております。なお、その他の事業区分の主なもの保証及びクレジット業務等であります。
3. 会計処理の方法の変更

(リース取引に関する会計基準)

当中間連結会計期間より「リース取引に関する会計基準」及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」を適用しております。この変更による当中間連結会計期間の各セグメントの経常利益に与える影響は軽微であります。

当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	銀行業 (百万円)	リース業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	33,541	6,326	819	40,687	—	40,687
(2)セグメント間の内部経常収益	154	548	294	998	(998)	—
計	33,696	6,875	1,114	41,685	(998)	40,687
経常費用	26,164	6,671	830	33,666	(1,199)	32,466
経常利益	7,532	203	283	8,019	201	8,220

- (注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。
2. 事業区分は、連結会社の事業の内容により区分しております。なお、その他の事業区分の主なもの保証及びクレジット業務等であります。

[所在地別セグメント情報]

全セグメントの経常収益の合計額に占める本邦の割合が100%のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[国際業務経常収益]

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の要約 貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	58,795	55,627
コールローン	42,706	—
買入金銭債権	7,002	8,671
商品有価証券	260	848
金銭の信託	10,087	9,800
有価証券	978,829	916,468
貸出金	2,065,208	2,075,518
外国為替	1,438	2,049
その他資産	16,368	14,986
有形固定資産	55,063	54,849
無形固定資産	8,252	6,806
繰延税金資産	—	6,371
支払承諾見返	23,529	25,455
貸倒引当金	△24,118	△24,422
資産の部合計	3,243,424	3,153,030
負債の部		
預金	2,828,150	2,794,065
譲渡性預金	103,363	48,876
コールマネー	16,688	22,769
債券貸借取引受入担保金	8,293	4,823
借入金	220	10,179
外国為替	138	69
その他負債	16,027	17,797
未払法人税等	1,762	1,142
リース債務	1,491	1,587
その他の負債	12,773	15,068
役員賞与引当金	25	50
退職給付引当金	555	471
役員退職慰労引当金	748	758
睡眠預金払戻損失引当金	938	938
偶発損失引当金	171	117
繰延税金負債	2,278	—
再評価に係る繰延税金負債	9,938	9,948
支払承諾	23,529	25,455
負債の部合計	3,011,068	2,936,323

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の要約 貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,209	11,209
資本準備金	11,204	11,204
その他資本剰余金	4	4
利益剰余金	172,476	168,511
利益準備金	18,130	18,130
その他利益剰余金	154,345	150,380
行員退職手当基金	296	296
固定資産圧縮積立金	281	281
別途積立金	146,297	141,297
繰越利益剰余金	7,469	8,505
自己株式	△286	△276
株主資本合計	201,529	197,575
その他有価証券評価差額金	17,819	6,073
繰延ヘッジ損益	△468	△432
土地再評価差額金	13,475	13,490
評価・換算差額等合計	30,826	19,132
純資産の部合計	232,355	216,707
負債及び純資産の部合計	3,243,424	3,153,030

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	34,440	33,671
資金運用収益	28,318	27,167
(うち貸出金利息)	22,164	21,311
(うち有価証券利息配当金)	5,717	5,707
役務取引等収益	5,003	5,204
その他業務収益	488	501
その他経常収益	630	798
経常費用	29,389	26,174
資金調達費用	5,010	3,141
(うち預金利息)	3,581	2,199
役務取引等費用	1,765	1,628
その他業務費用	758	236
営業経費	18,780	20,289
その他経常費用	3,074	877
経常利益	5,051	7,497
特別利益	15	210
特別損失	225	70
税引前中間純利益	4,840	7,637
法人税、住民税及び事業税	1,381	1,696
法人税等調整額	780	1,152
法人税等合計	2,161	2,848
中間純利益	2,678	4,789

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	11,204	11,204
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	11,204	11,204
その他資本剰余金		
前期末残高	6	4
当中間期変動額		
自己株式の処分	3	△0
当中間期変動額合計	3	△0
当中間期末残高	10	4
資本剰余金合計		
前期末残高	11,210	11,209
当中間期変動額		
自己株式の処分	3	△0
当中間期変動額合計	3	△0
当中間期末残高	11,214	11,209
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	18,130	18,130
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,130	18,130
その他利益剰余金		
行員退職手当基金		
前期末残高	296	296
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	296	296
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	273	281
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	—	—
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	273	281

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
別途積立金		
前期末残高	134,297	141,297
当中間期変動額		
別途積立金の積立	7,000	5,000
当中間期変動額合計	7,000	5,000
当中間期末残高	141,297	146,297
繰越利益剰余金		
前期末残高	10,768	8,505
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,678	4,789
固定資産圧縮積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	△7,000	△5,000
土地再評価差額金の取崩	—	15
当中間期変動額合計	△5,265	△1,035
当中間期末残高	5,502	7,469
利益剰余金合計		
前期末残高	163,766	168,511
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,678	4,789
固定資産圧縮積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
土地再評価差額金の取崩	—	15
当中間期変動額合計	1,734	3,964
当中間期末残高	165,500	172,476
自己株式		
前期末残高	△349	△276
当中間期変動額		
自己株式の取得	△72	△11
自己株式の処分	113	0
当中間期変動額合計	40	△10
当中間期末残高	△308	△286
株主資本合計		
前期末残高	192,759	197,575
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,678	4,789
自己株式の取得	△72	△11
自己株式の処分	117	0
土地再評価差額金の取崩	—	15
当中間期変動額合計	1,778	3,953
当中間期末残高	194,537	201,529

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	17,239	6,073
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,246	11,746
当中間期変動額合計	△7,246	11,746
当中間期末残高	9,993	17,819
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△445	△432
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	324	△36
当中間期変動額合計	324	△36
当中間期末残高	△120	△468
土地再評価差額金		
前期末残高	13,551	13,490
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	△15
当中間期変動額合計	—	△15
当中間期末残高	13,551	13,475
評価・換算差額等合計		
前期末残高	30,346	19,132
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,921	11,694
当中間期変動額合計	△6,921	11,694
当中間期末残高	23,424	30,826
純資産合計		
前期末残高	223,105	216,707
当中間期変動額		
剰余金の配当	△944	△840
中間純利益	2,678	4,789
自己株式の取得	△72	△11
自己株式の処分	117	0
土地再評価差額金の取崩	—	15
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,921	11,694
当中間期変動額合計	△5,143	15,648
当中間期末残高	217,962	232,355

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。